

TOPIX等の見直しの概要

株式会社 J P X 総研

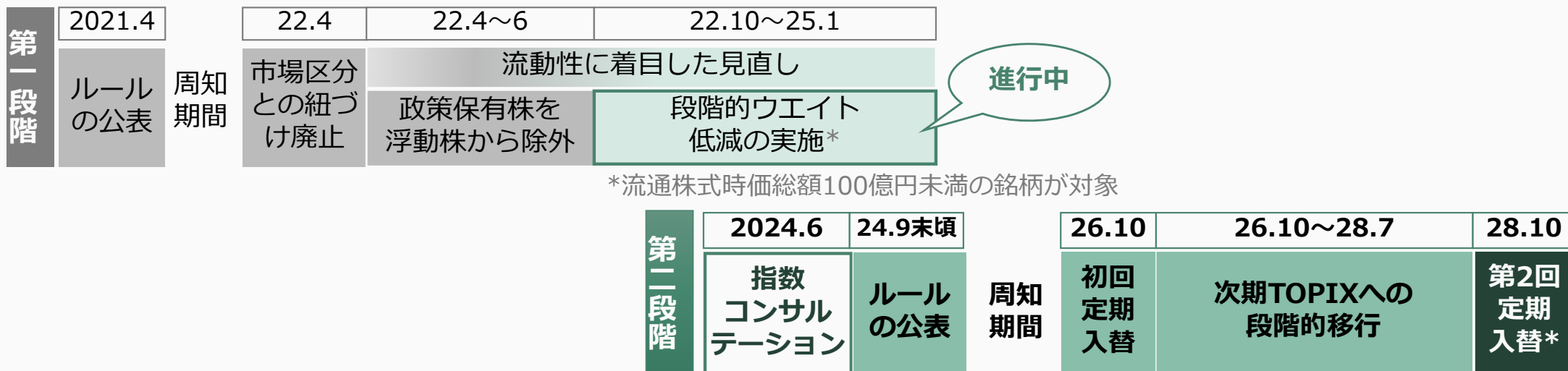
2024年6月19日



概要

- TOPIX（1969年算出開始）は日本株の市場平均を示すベンチマークとして国内外で定着しています。
- 2022年4月の東証の市場区分再編を契機に取り組んでいる、TOPIXの投資対象としての機能性を高める見直し（第一段階の見直し）が2025年1月末に完了します。
- これに続く第二段階の見直しとして、TOPIXの巨額の連動資産（83兆円超（2023年3月））や幅広い利用を踏まえて指数の**連続性を確保**しつつ、**全市場区分（プライム市場・スタンダード市場・グロース市場）を対象**として**流動性をより重視して銘柄の定期入替**を実施するなど、**広範網羅性や投資対象としての機能性を更に高める**見直しに着手します。
- 第一段階の見直しと同様、次期TOPIXへの円滑な移行や市場影響の緩和の観点から、**周知や移行の期間を十分確保し、移行は段階的に実施**します。

(TOPIXの見直しの全体的な流れ)



*流通株式時価総額100億円未満の銘柄が対象

*以後、毎年実施

【参考】 上場制度の対応

▲ 市場区分の再編
(2022.4)

▲ 資本コスト等を意識した
経営のお願い (2023.3)

▲ 市場区分の再編に係る経過措置銘柄の
改善期間終了 (3月期銘柄) (2026.3)

次期TOPIXルール（主な変更内容）

	現行TOPIX	次期TOPIX									
対象市場	プライム市場 *新市場区分再編時の構成銘柄で、スタンダード市場やグロース市場を選択した銘柄は現行TOPIXに含まれる。	プライム市場・スタンダード市場・グロース市場									
定期入替	なし	年1回、10月最終営業日（基準日：8月最終営業日）									
選定基準	なし *市場区分再編時などにおいて流通株式時価総額が100億円未満の銘柄の段階的ウエイト低減を実施中	<ul style="list-style-type: none"> 下記の流動性基準により銘柄を定期入替 <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>追加基準</th> <th>継続基準*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間売買代金回転率</td> <td>0.2以上</td> <td>0.14以上</td> </tr> <tr> <td>浮動株時価総額の累積比率</td> <td>上位96%以内</td> <td>上位97%以内</td> </tr> </tbody> </table> 追加基準はTOPIXの構成銘柄でない銘柄に適用し、継続基準は既にTOPIXの構成銘柄である銘柄に適用 * 指数の安定性や投資効率の観点から継続基準(バッファ・ルール)を導入 	指標	追加基準	継続基準*	年間売買代金回転率	0.2以上	0.14以上	浮動株時価総額の累積比率	上位96%以内	上位97%以内
指標	追加基準	継続基準*									
年間売買代金回転率	0.2以上	0.14以上									
浮動株時価総額の累積比率	上位96%以内	上位97%以内									
非定期の追加	プライム市場への新規上場・市場区分の変更銘柄	プライム市場・スタンダード市場・グロース市場への新規上場銘柄で、浮動株時価総額が、同累積比率上位95%に含まれる銘柄の最低浮動株時価総額を上回る銘柄									

※ 非定期の除外（上場廃止、整理銘柄、特別注意銘柄）、ウエイトキャップ（10%）に変更はありません。

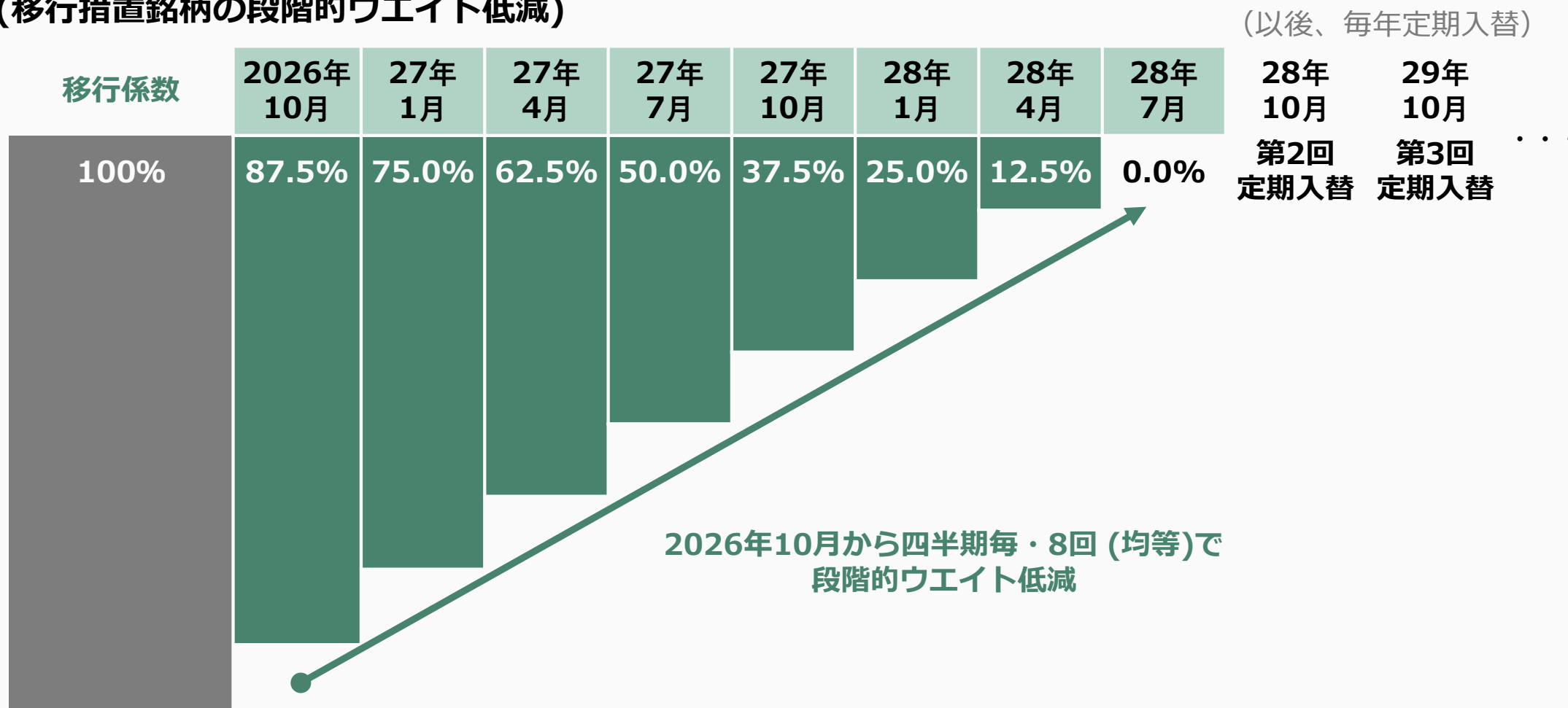
※ 年間売買代金回転率は、定期入替基準日が属する月を含む直近12か月間の月次の売買代金回転率の合計を用います。月次の売買代金回転率は、「（日次の東証の売買立会での売買代金の中央値×営業日数）÷ 月末最終営業日の浮動株時価総額」とします。

※ 浮動株時価総額の累積比率は、「整理銘柄又は特別注意銘柄でなく、年間売買代金回転率の条件を満たす銘柄群において浮動株時価総額が大きい銘柄から累積した浮動株時価総額÷当該銘柄群の浮動株時価総額の合計」とします。

次期TOPIXへの移行措置

- 次期TOPIXへの円滑な移行のため、市場影響を緩和する観点から、新ルールの周知や移行期間を十分に設けるとともに、移行を段階的に進めるなどの移行措置を講じます。
 - ✓ 初回の定期入替は2026年10月、2回目の定期入替は2028年10月に実施
 - ✓ 初回の定期入替において継続採用されない銘柄（移行措置銘柄）は、四半期ごと8段階でウェイトを低減（下図）

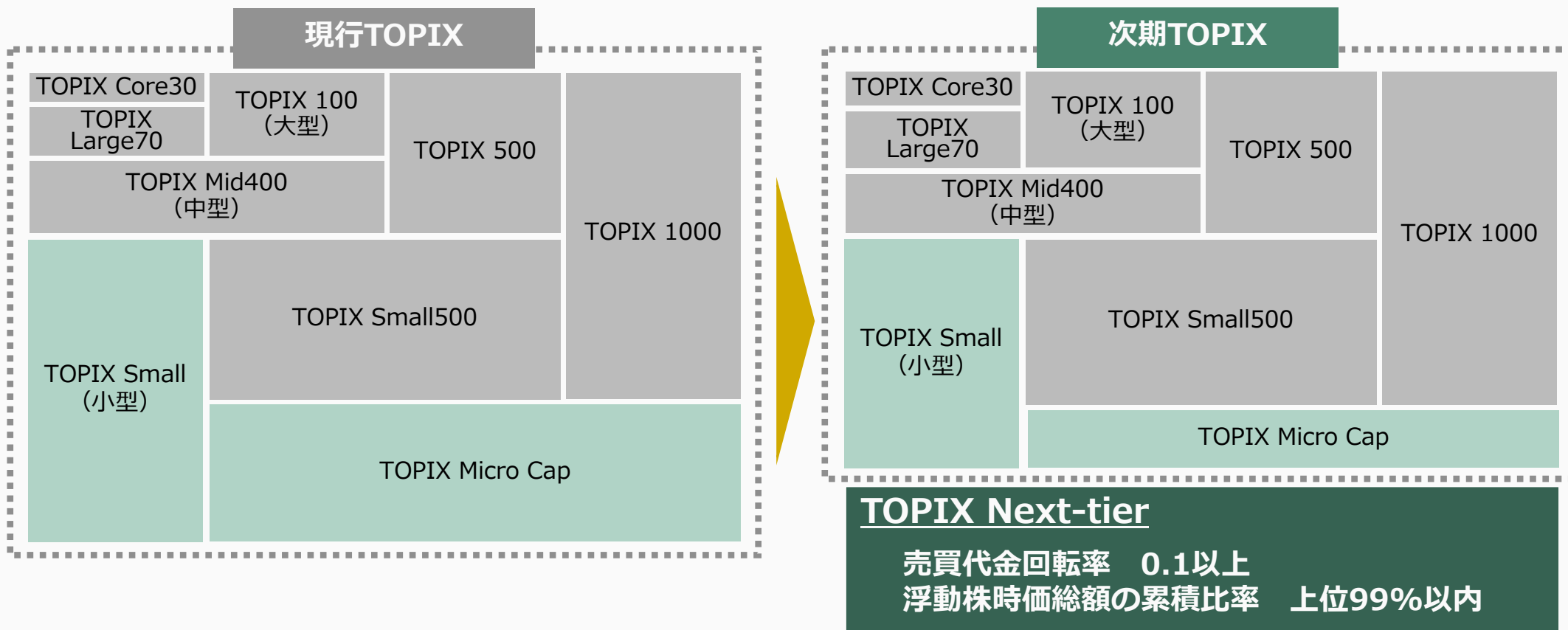
(移行措置銘柄の段階的ウェイト低減)



その他の見直し

「TOPIX Next-tier」の算出開始

- TOPIXに選定されない銘柄（移行措置銘柄を含みます。）を対象に、一定の流動性が認められる銘柄からなる「**TOPIX Next-tier**」をTOPIXの初回定期入替（2026年10月）にあわせて新たに算出開始



東証グロース市場250指数の見直し

現行

見直し案

構成銘柄

グロース市場上場銘柄のうち、上場時価総額上位250銘柄

TOPIX銘柄の扱い

構成銘柄から除外

構成銘柄の対象（TOPIXとの重複が可能となる）